【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年11月18日(2024.11.18)

【公開番号】特開2023-71525(P2023-71525A)
【公開日】令和5年5月23日(2023.5.23)
【年通号数】公開公報(特許)2023-094
【出願番号】特願2021-184369(P2021-184369)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和6年11月8日(2024.11.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技球が入球可能な第１入球手段と、
その第１入球手段とは異なる第２入球手段と、を有し、
遊技者に付与される賞球の種別として、前記第１入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第１賞球と、前記第２入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第２賞球と、を少なくとも有する遊技機において、
前記遊技機は、
所定の遊技期間に付与された前記賞球の数に応じた所定演算が実行され得るように構成され、
前記所定演算の結果が特定結果となったことに応じて前記所定の遊技期間における遊技の状況よりも前記賞球の付与が制限される状況となり得るように構成され、
前記所定の遊技期間における前記賞球の付与に対応して態様が変化され得る表示として、前記第１賞球の付与に対応して態様が変化され得る第１表示と、その第１表示とは異なる表示であって、前記第１賞球または前記第２賞球の付与に対応して態様が変化され得る第２表示と、を少なくとも有することを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、パチンコ機に代表される遊技機に関するものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】

パチンコ機等の遊技機には、様々な入賞口への遊技球の入賞に基づいて対応する賞球が付与されるものがある。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
【特許文献１】特開２００１－０３８００７号公報
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、更なる興趣の向上が求められていた。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的としている。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、遊技球が入球可能な第１入球手段と、その第１入球手段とは異なる第２入球手段と、を有し、遊技者に付与される賞球の種別として、前記第１入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第１賞球と、前記第２入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第２賞球と、を少なくとも有し、前記遊技機は、所定の遊技期間に付与された前記賞球の数に応じた所定演算が実行され得るように構成され、前記所定演算の結果が特定結果となったことに応じて前記所定の遊技期間における遊技の状況よりも前記賞球の付与が制限される状況となり得るように構成され、前記所定の遊技期間における前記賞球の付与に対応して態様が変化され得る表示として、前記第１賞球の付与に対応して態様が変化され得る第１表示と、その第１表示とは異なる表示であって、前記第１賞球または前記第２賞球の付与に対応して態様が変化され得る第２表示と、を少なくとも有する。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００８】
請求項１記載の遊技機によれば、遊技球が入球可能な第１入球手段と、その第１入球手段とは異なる第２入球手段と、を有し、遊技者に付与される賞球の種別として、前記第１入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第１賞球と、前記第２入球手段へと遊技球が入球した場合に付与され得る第２賞球と、を少なくとも有し、前記遊技機は、所定の遊技期間に付与された前記賞球の数に応じた所定演算が実行され得るように構成され、前記所定演算の結果が特定結果となったことに応じて前記所定の遊技期間における遊技の状況よりも前記賞球の付与が制限される状況となり得るように構成され、前記所定の遊技期間における前記賞球の付与に対応して態様が変化され得る表示として、前記第１賞球の付与に対応して態様が変化され得る第１表示と、その第１表示とは異なる表示であって、前記第１賞球または前記第２賞球の付与に対応して態様が変化され得る第２表示と、を少なくとも有する。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】９５３９
【補正方法】変更
【補正の内容】

【９５３９】
＜共通群＞
上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はスロットマシンであることを特徴とする遊技機Ｚ１。中でも、スロットマシンの基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の動的表示が開始され、停止用操作手段（ストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機」となる。この場合、遊技媒体はコイン、メダル等が代表例として挙げられる。
上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機であることを特徴とする遊技機Ｚ２。中でも、パチンコ遊技機の基本構成としては操作ハンドルを備え、その操作ハンドルの操作に応じて球を所定の遊技領域へ発射し、球が遊技領域内の所定の位置に配設された作動口に入賞（又は作動口を通過）することを必要条件として、表示手段において動的表示されている識別情報が所定時間後に確定停止されるものが挙げられる。また、特別遊技状態の発生時には、遊技領域内の所定の位置に配設された可変入賞装置（特定入賞口）が所定の態様で開放されて球を入賞可能とし、その入賞個数に応じた有価価値（景品球のみならず、磁気カードへ書き込まれるデータ等も含む）が付与されるものが挙げられる。
上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機Ｚ３。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。
＜その他＞
従来より、パチンコ機などの遊技機は、遊技盤面上に設けられた始動口に遊技球が入球すると、遊技の当否が抽選され、その抽選結果が当たりであった場合には、遊技者に有利となる特典遊技が実行されるものがある（例えば、特許文献１：特開２００１－１７７１７号公報）。
しかしながら、更なる遊技の興趣向上が求められていた。
本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技の興趣を向上できる遊技機を提供することを目的とする。
＜手段＞
この目的を達成するために技術的思想１の遊技機は、所定の判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技状態を設定する特典遊技状態設定手段と、を有し、所定の設定条件が成立したことに基づいて、予め定められた第１制御が実行される第１状態を設定する第１状態設定手段と、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって予め定められた第１方向へと発射された遊技球が通過可能な位置に設けられている通過手段と、その通過手段を遊技球が通過したことに基づいて成立し得る特定条件が予め定められた特定回数成立した場合に前記第１制御とは異なる第２制御が実行される第２状態を設定する第２状態設定手段と、少なくとも前記第１状態が設定されている前記特典遊技状態において第１の表示態様を少なくとも含んで構成される第１演出を実行する第１演出実行手段と、その第１演出実行手段により前記第１演出が実行されている状態におい

て前記特定条件が成立する毎に前記第１の表示態様を更新する更新手段と、前記特定条件が前記特定回数成立したことに基づいて前記第１演出を終了させ、前記第１方向へと遊技球を発射することを促す第２の表示態様を少なくとも含む演出である前記第１演出とは異なる第２演出を実行する第２演出実行手段と、を備える。
そして、前記特典遊技状態中に前記第２状態に設定された後の所定期間において前記第１方向へと遊技球を発射した方が、前記第１方向とは異なる第２方向へと遊技球を発射するよりも有利となり易く構成され、少なくとも前記第２状態に設定されているが前記特典遊技状態には設定されていない所定の状態においては、前記第２方向へと遊技球を発射した方が、前記第１方向へと遊技球を発射するよりも有利となり易く構成されている。
＜効果＞
技術的思想１記載の遊技機によれば、所定の判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技状態を設定する特典遊技状態設定手段と、を有し、所定の設定条件が成立したことに基づいて、予め定められた第１制御が実行される第１状態を設定する第１状態設定手段と、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって予め定められた第１方向へと発射された遊技球が通過可能な位置に設けられている通過手段と、その通過手段を遊技球が通過したことに基づいて成立し得る特定条件が予め定められた特定回数成立した場合に前記第１制御とは異なる第２制御が実行される第２状態を設定する第２状態設定手段と、少なくとも前記第１状態が設定されている前記特典遊技状態において第１の表示態様を少なくとも含んで構成される第１演出を実行する第１演出実行手段と、その第１演出実行手段により前記第１演出が実行されている状態において前記特定条件が成立する毎に前記第１の表示態様を更新する更新手段と、を備える。
そして、前記特定条件が前記特定回数成立したことに基づいて前記第１演出を終了させ、前記第１方向へと遊技球を発射することを促す第２の表示態様を少なくとも含む演出である前記第１演出とは異なる第２演出を実行する第２演出実行手段と、を備える。
これにより、第２演出実行手段によって第２演出が実行される。
そして、前記特典遊技状態中に前記第２状態に設定された後の所定期間において前記第１方向へと遊技球を発射した方が、前記第１方向とは異なる第２方向へと遊技球を発射するよりも有利となり易く構成されている。
これにより、遊技の興趣を向上することができるという効果がある。
さらに、少なくとも前記第２状態に設定されているが前記特典遊技状態には設定されていない所定の状態においては、前記第２方向へと遊技球を発射した方が、前記第１方向へと遊技球を発射するよりも有利となり易く構成されている。
これにより、遊技の興趣を向上することができるという効果がある。
【手続補正１７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】９５４０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【９５４０】
１０　パチンコ機（遊技機）
６５ａ　特定入賞口（第６６制御例における第１入球手段の一部）
６３０ａ　第１一般入球口（第６６制御例における第２入球手段の一部）
６３０ｂ　第２一般入球口（第６６制御例における第２入球手段の一部）